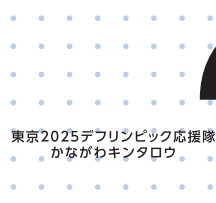


神奈川県はデフリンピックを 応援しています！

「かながわキンタロウ」デフリンピック応援隊になりました！

「東京2025デフリンピック応援隊」として
各地で大会広報や気運醸成に幅広く活動し、デフアスリートを応援します。



神奈川県から
デフリンピックを
盛り上げていくよ！

選手の熱い思いがあふれたPR動画を作りました！

県ゆかりの選手にご登場いただき、
デフリンピックや自身の競技についてお話いただいています。



PR動画は
こちらから

今後もデフリンピック応援のため、たくさんの取組を行います！
県の取組詳細はこちらをご確認ください。



手話言語で表現！「デフリンピック」

デフリンピックを主催する国際ろう者スポーツ委員会(ICSD)で
使われている手話表現です。写真のように両手2指で輪をつくり、
輪を向かい合わせるようにして交互に2回つけます。

出典：一般財団法人全日本ろうあ連盟 スポーツ委員会「デフリンピックろう者のオリンピック」2021年、18項。



出典：一般財団法人全日本ろうあ連盟 デフリンピック運営委員会



ICSDロゴに関する
一切の知的財産権は、
国際ろう者スポーツ委員会
(ICSD)が保有し、
日本では全日本ろうあ連盟が
管理しています。

みんな
で
や
っ
て
み
よ
う



お問合せ先：神奈川県文化スポーツ観光局スポーツ課 TEL.045-285-0796 / FAX.045-662-5557



神奈川県

KANAGAWA

東京2025デフリンピック 神奈川から応援しよう！

ボクも応援隊として
盛り上げていくよ！



東京2025
デフリンピック応援隊
かながわキンタロウ



TOKYO 2025
25TH SUMMER DEAFLYMPICS

第25回 夏季デフリンピック競技大会 東京2025

2025年11月15日(土)～26日(水) 12日間

デフリンピックとは、オリンピックと同じように4年に1回世界で行われる
「きこえない・きこえにくい」選手のスポーツ大会です。夏季大会と冬季
大会が2年ごとに交互に開催され、今回初めて日本で開催されます。

陸上など全21競技
の詳細はこちら



神奈川県では、共生社会の実現をスポーツから発信するため、
東京2025デフリンピックを応援しています。



日本でデフリンピック開催!!

2025年11月15日(土)～11月26日(水)の期間中、主に都内のほか、静岡県・福島県にて競技が行われます。

競技ルールはオリンピックと同じですが、きこえない・きこえにくい選手が、目で見えてわかるよう工夫されているのがデフリンピックの特徴です。

日本
初開催



「目で見えてわかる」工夫

「耳」がきこえなくても「目」でわかる方法とは？

スタートの合図など、「音」の代わりに「目」で見えるように合図を送ります。

デフリンピックのルールは、ほぼオリンピックと同じです。では、スタートの合図は、音ではなく、どのようにきこえない人たちに伝えるのでしょうか？

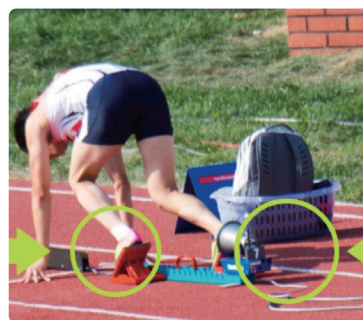
デフリンピックでは、「耳」がきこえなくても、参加者が不利にならないよう「目」でわかる様々な工夫がされています。目でおぎなうことを「視覚保障」と言います。

例えば、100メートル走のスタートの出発音。光がピカッと光る「フラッシュランプ」でスタートを知らせます。「フラッシュランプ」は、バスケットボールやハンドボールなど、様々なスポーツでも活用されています。

他にもサッカーやラグビーなど、審判の笛の合図はどのようにしているのでしょうか。審判は笛を鳴らすとともに、旗をあげたり手をあげたりして選手に知らせます。選手が「目」でわかるように、様々な工夫が整えられています。



サッカー競技は旗を使用



陸上競技のスタートランプと音響装置



水泳競技場のスタートランプ



空手競技ではランプを設置

出典：一般財団法人全日本ろうあ連盟 スポーツ委員会ホームページ

「きこえない・きこえにくい」とはどういうこと？

耳が聞こえない、聞こえにくい人を聴覚障がい者といいます。

耳の聞こえにくさは、人によって、まちまちです。

少し聞こえる人もいれば、ほとんど聞こえない人もいます。

手話を使う人もいれば、手話を使わずに

筆談(紙などに文章を書いて内容を伝えるコミュニケーション)する人もいれば、

補聴器や人工内耳を使って音声でコミュニケーションをとる人もいます。

このように耳が聞こえない、聞こえにくい人の中でも、

毎日使うことばやコミュニケーション方法はまちまちですので、

その人が使いやすい方法でコミュニケーションをとってください。

出典：県地域福祉課作成 手話学習用冊子「手話を学んでみよう」(子ども向け)、3項。



詳しく
知りたい方は
こちらから

まずはデフリンピックに出場できるよう頑張ります。デフリンピックに出場できたら、今までお世話になった方々にいいプレーを魅せてメダルを獲って、恩返しをしたいです。



Beach Volleyball

[ビーチバレーボール]

山本 将隆 (やまもと まさたか)
Yamamoto Masataka



夢であるデフリンピックに出場できるよう残り少ない時間を大切に精一杯頑張りたいと思っています。



Soccer

[サッカー]

宮城 実来 (みやぎ みく)
Miyagi Miku



全カテゴリーでメダルを獲得できるように、また優勝できるように頑張ります。



Tennis

[テニス]

宮川 百合亜 (みやがわ ゆりあ)
Miyagawa Yuria

写真提供
一般社団法人
日本ろう者テニス協会



今までお世話になった方々への感謝の心を持って、一所懸命練習します。応援よろしくお願いします。



Handball

[ハンドボール]

金子 聖 (かねこ ひじり)
Kaneko Hijiri



神奈川ゆかりのアスリートたちからデフリンピックに向けて「一言」!

ご紹介の5名のほかにも、神奈川にはデフリンピック出場を目指す神奈川ゆかりのアスリートが多くいらっしゃいます!各選手の試合に注目です!

夢舞台でもあり、誰もが立てる舞台ではない。特別な場所。しっかり責任感を持って金メダルを掴み取ります!

Volleyball

[バレーボール]

中田 美緒 (なката みお)
Nakata Mio



©JDVA